

子育て応援センター「キッズハウス」

はじめに
=====

乳幼児期から電子メディアにさらされる現実、人の話を聞けない、自己中心型の子供を
生み出しています。乳幼児期から健全な親との関わり、また、絵本、昔話、わらべ唄
などを通じた研ぎ澄まされた「言葉」と出会う体験は、子どもたちの聞く力を育みます。
昨今、子どものいじめ問題がクローズアップされる中、この聞く力は他者と強調、共生
する力にも繋がっていくと確信しています。子どもの情緒を豊かにし、なんとしても生
きる力のある子どもを育てることを願わない親はいないと思います。この「キッズハウ
ス」を通して、親子がより健全な親子関係を構築できることを願い、子育て親育ちの支
援をしました。また経済的事情で、働かなければならない状況にある母親のための就労
支援をし、安心して就労できるよう乳幼児から小学生までの保育をしました。

=====



所在地：熊本県菊池郡菊陽町津久礼 2343 番地 2

面積 76.8 m²

<プロジェクト>

- ・乳幼児の保育ルーム
- ・0歳から就園までの子どもと母親のための子育てサロン
- ・子どものへや（小学生のための保育）
- ・母親のための就労支援講座（全2回）
大人のための金銭教育講座
- ・生活困窮家庭の子ども支援



1. 乳幼児の保育ルーム

ショートタイム労働や自宅での仕事をしている方、介護や病院など子どもを連れていけない状況にある母親のために乳幼児の預かり保育をして、母親の支援をすることを目的とした事業です。

<実施内容>

利用希望者には事前に説明をし、その上で預かり保育契約をして頂きました。絵本の読み聞かせ、わらべうたなどを十分に保育日課に取り入れ、設定された保育日課に準じた保育をしました。

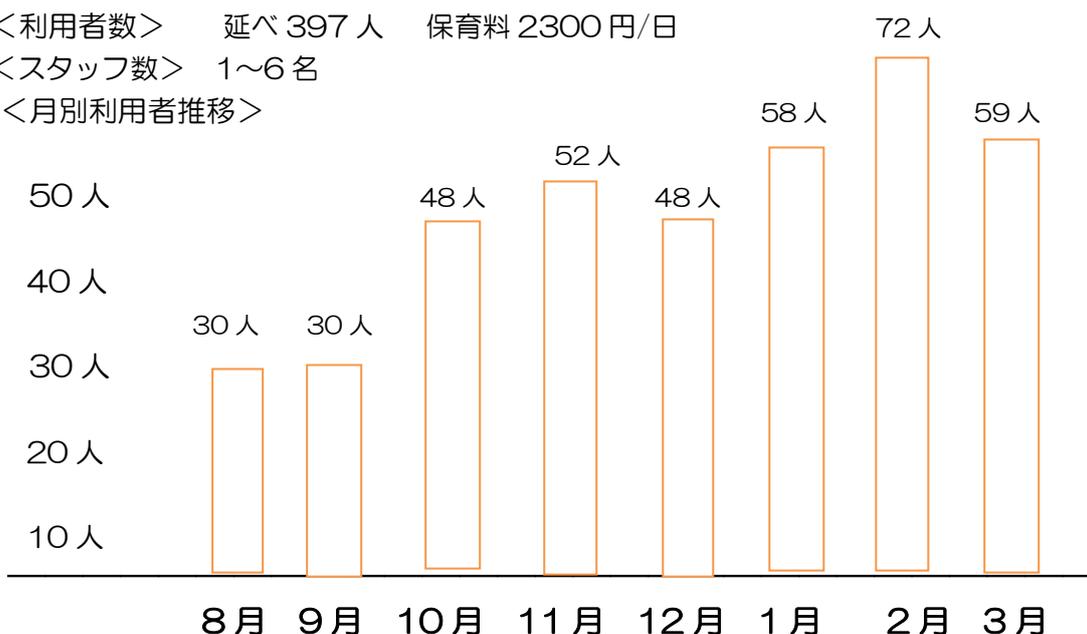
<実施期間> 2016年8月8日から2017年3月29日まで
 保育時間：毎週月・水曜日 10:00~15:00
 (保育時間の前後延長可)

<実施回数> 約 62 回

<利用者数> 延べ 397 人 保育料 2300 円/日

<スタッフ数> 1~6 名

<月別利用者推移>



子育て応援センター「キッズハウス」
乳幼児の預かり保育
保育ルーム

子どもがいると、何かやらかさか、困事ややめておきたい事……、
 病院とか、保育園とか、お預け先……、お預け先、保育士さん入園後の心配も……

<対象年齢> 0才から就学前の子供 (お預け先のお預け先はご相談ください)

<利用料> 2300 円 (おやつ代含む・絵本代別)

<開館日> 毎週 月曜日 水曜日 10:00~15:00 (休館日は休み)

<持ってきていただく物>

- *お弁当、おはし、スプーン、おしぼり、水筒、おむす、オムツ、おしりふき、ビニール袋 (2~3枚) ハンドタオル、フスタオル
- *乳児、離乳期の赤ちゃんは、ミルク、離乳食をご用意下さい。

<主な日課>

- 10:00 登園
- 10:15 はじまりの会
- 絵本時間 (お読み、おりがみ、歌木、絵本の読み聞かせなど……)
- 11:30 お昼ごはん
- 13:00 お遊戯タイム
- 14:00 おやつ、絵本の読み聞かせ
- 14:45 お帰りの会
- 15:00 帰園

<託児場所>

子育て応援センター「キッズハウス」
 別府町池田 2-343-2 西永ビル2階 ケーキ屋「SweetsTrain」裏

<お申し込み・お申し込み先>
 熊本県立児童生活センター 子育て支援課 子育て支援コース ハッピーさん
 096-337-0450

- *曜日 18:00 までにお申し込み下さい。
- *延長も可能ですが、前日までにお申し込み下さい。(延長料金は 15分 270円税込)
- *お預け先のお申し込みは 500 円以内とさせていただきます。
- *キャンセルの場合は前日の 17:00 までにご連絡をお願いします。連絡せずと、キャンセル料 500円がかかります。また、当日のキャンセルは 500円に なります。

2. 0歳から就学前の子どもと母親のための子育てサロン-----

子育て中の親子の孤立化を防ぎ、集う親の悩みや不安などを聞きとり、必要に応じた支援をすることを目的としました。

<実施内容>

乳幼児と母親が気軽に集える子育てサロンを開催する。母親が話しやすい環境を作り、絵本やおもちゃのある自由な空間を提供しました。そこにはスタッフを2名配置し、母親の話し相手になったりしました。

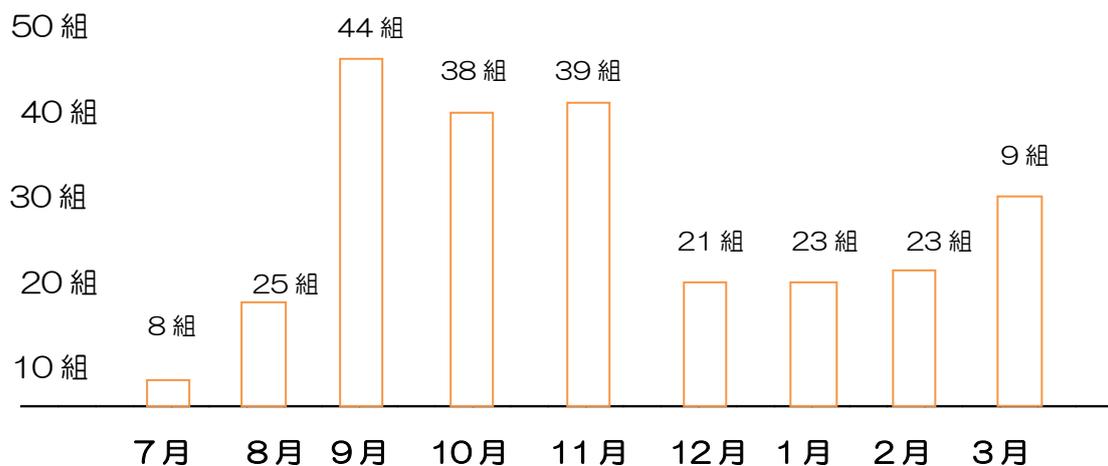
<実施期間> 2016年7月20日～2017年3月24日
毎週火・金曜日 10:30～14:00

<実施回数> 67回

<参加者数> 0歳から就園前の子どもと母親 延べ230組

<スタッフ構成> 2名

<月別利用者推移>



子育て応援センター「キッズハウス」
乳幼児と家族みんなのための

子育てサロン

開設日時: 火・金 (祝祭日除く)
10:30～14:00
(スタッフが常駐しています)



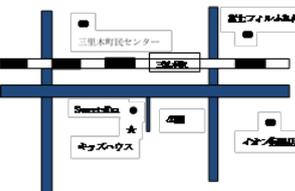
子育てサロンって?

- *0歳～就学前のお子さんと親子でゆったりできる場所です。
- *多人数参加可
- *お弁当持参でも大丈夫です。(12:00～13:00)
- *これからママになる方もご利用できます。

開催場所: 菊陽町津久礼 2343-2 富永ビル2階 JR三里木駅前「SweetsTrain」裏

<お問合せ> NPO法人子育て支援ワーカーズババババらん

TEL/FAX 096-337-9451



駐車場の区画

① 専用

② 共用

③ キッズハウス



<イベント>おんぶもっこの講習会 熊本県天草に古くから伝わるおんぶもっこ。
赤ちゃんをおんぶするのにとても機能的なこのおんぶもっこが県外でも
知られるようになりました。その講習会を2度にわたって開催しました。



おんぶもっこ体験

<保育ルーム・子育てサロン参加者感想>

- 急な用事で出かけなければならない時、ここがあって良かった。
- 信頼して預けられて、安心して仕事ができる。
- 子どもが喜んで行ってくれるので有難い。
- 近くに見てくれる人がいないので、心強い。
- こんな場所があることを知らなかった。早く連れてきたかった。
- 家にいると怒ってしまうことが多いので、遊べるへやを提供していただけて助かる
- ほかのママ達とおしゃべりできてリフレッシュできた。
- たくさんの珍しいおもちゃがあり子どもたちが楽しんでいた。
- スタッフの方がいらっしゃるので、話ができ良かった。
- 母子でのびのびできました。
- 初対面のお母さんと出会えて良かった。
- もっこの講習会がわかりやすく良かった。
- もっこの使い方がよく分かった。

わらべうた講習の風景



3 子どものへや（小学生のための保育）

就労している親の帰りが遅いため、下校後、児童が事件事故に巻き込まれるリスクをできるだけ軽減するため、安心安全に過ごせる場所を提供することを目的とする。

<実施内容>

下校後の小学生を預かり、宿題、おやつ、読書、遊びの時間を持ちました。（ゲームなどはさせない。）冬休み、春休みなどの長期休みにおいては、朝から保育をし、専門講師指導による、イベントを実施。

*保育料：平日 18：00 まで 6,000 円/19：30 まで 10,000 円

長期休みは別途 10,000 円徴収

生活困窮家庭：すべて半額もしくは状況により免除

<実施期間> ・月曜日～土曜日 2016 年 8 月 1 日～2017 年 3 月 31 日

・冬休み 2016 年 12 月 24 日、26 日 27 日、28 日

2017 年 1 月 4 日、5 日、6 日

*イベント：絵画（絵巻物作成）12 月 27 日 10：00～1：00

書初め（お題「大空」を書く）1 月 5 日

10：00～11：30

・春休み 2017 年 3 月 27 日、28 日、29 日、30 日、31 日

（4 月 3 日、4 日、5 日、6 日、7 日）

*イベント：工作（立体星作り）30 日 10：00～11：30

習字（お題「平和」を書く）

31 日 10：00～11：30

<開館時間> 月曜日～土曜日 14：00（下校時刻）から 18：00

（19：30 までは延長可能）

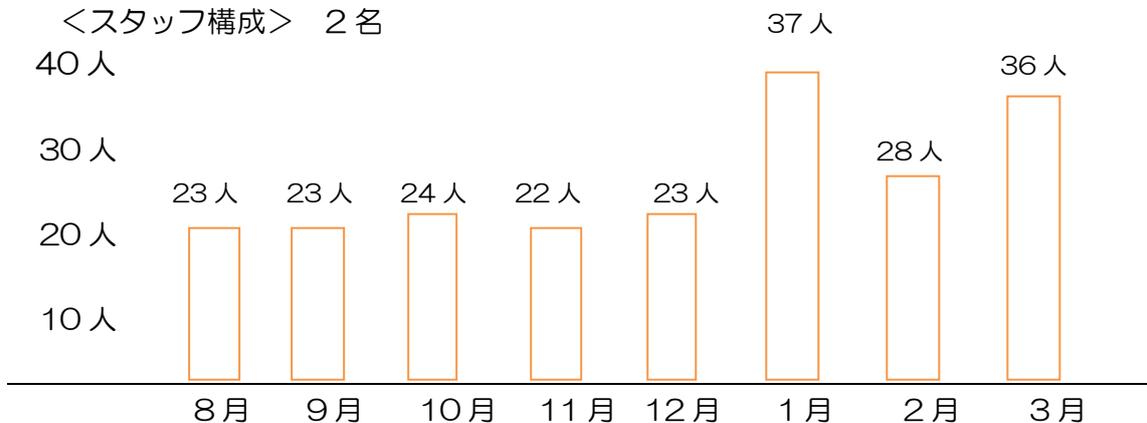
*但し、土曜日は 12：00 までとする

夏休み・冬休み・春休み 8：00～18：00（19：30 延長可能）

<実施回数> 約 136 回

<利用者数> 延べ 216 人

<スタッフ構成> 2 名



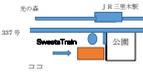




子育て応援センター「キッズハウス」 小学生のための「子どものへや」

子ども達が安心して過ごせる下校後の居場所です。宿題をしておやつを食べた後は、自由時間。カプラやカードゲームなどドイトンなどで開発された上質なおもちゃや絵本、児童書など揃えています。子ども達が楽しく成長できるように、安全、安心な場所を提供します。
貴家による指導者、経済的に困難を抱えている方、生活に寄り添うお母さん、自立した生活支援のサポートをします。お気軽にご相談ください。

場所： 子育て応援センター「キッズハウス」
住所：熊本市南区久礼2343-2
SweetsTeln 2F JR三軒木駅前
ケーナ館「SweetsTeln」裏



☆ ご利用案内

【対象】 小学1年生～4年生
【開催時間】 月曜日～土曜日
14:00(下校時間)～18:00
(18:30まで延長可)
● 昼食、おやつは 8:00～12:00 まで
学校休養日・長期休暇
8:00～18:00(18:30まで延長可)
【休 日】 日曜日 祝祭日 盆休み 年末年始

【保育料】 月 額 18:00 まで 8,000 円
18:30 まで 10,000 円
長期休みは別途 10,000 円徴収
(生活に困難を抱えている方にはご配慮いたします)
※ 状況により保育料の減額があります
【定 員】 15 名

☆ 日 程 (平 日)

下校後 おやつ、宿題
自由遊び
読書 絵りの会
18:00 下校 (18:30まで延長可)
宿題をしておやつを食べた後は、小学生向けの
厳選された玩具や開の公園で遊んだり、絵本、児童
書を眺んだり、それぞれの子どもに応じた有意
義な時間を過ごします。
また、長期休みでは、特別プログラムを実施し
ます。



【お問い合わせ・申し込み先】
NPO 法人子育て支援センター **ペペペパーン** 熊本県熊本市北区藤生田1-2-2
電話 096-337-0450 ホームページ: www.pepeperan.com メール: mail@pepeperan.com



4 生活困窮家庭の子ども支援

生活困窮家庭の子どものために、文具、軽食の支援します。母親が安心して就労できるように、放課後クラブの保育料を支援することを目的としました。

＜実施内容＞

学校で使う文具用品や、軽食を提供する。家庭の経済状況を鑑み、保育料を減免する。

＜実施期間＞ 2016年8月1日～2017年3月31日

*子どものへやの開館日に合わせる

＜実施回数＞ 136回

＜支援対象者＞ 7人

＜スタッフ構成＞ 1名

実際、月曜日から金曜日まで常駐することで、子育てサロンでの、何気ない会話に生活のことを話して行かれるお母さん方はおられましたが、明らかに生活困窮のために相談に来られた方おられませんでした。支援を受ける一歩手前の段階なのか、支援を受けることに対する若干の抵抗感なのか、迷うところはありましたが、今後の課題となりました。

5：母親のための就労支援講座・大人のための金銭教育講座

働きたいが育児などの理由で踏み切れない母親の就労にかかる様々な問題を見つけ、就労への具体的な支援をすることを目的としました。

＜実施内容＞

連携団体より講師を迎え、母親のための就労支援講座(全2回)を2クール開催した。大人のお金感覚を養うための講座を開催。

＜実施期間＞ 2016年9月14日・28日(水)「第1回就労支援講座・全2回」

11月16日・30日(水)「第2回就労支援講座・全2回」

10月19日(水) 「大人のお金教育講座」

＜実施回数＞ 5回 (託児有り)

＜実施場所＞ 県民交流館パレオ会議室

＜参加者数＞ 延べ 64名

9月14日 12名 28日 12名 計 24名

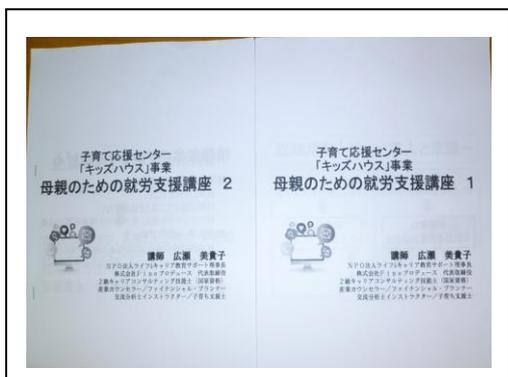
11月16日 14名 30日 14名 計 28名

10月19日 12名 延べ 64名

- <スタッフ構成> 連携団体より理事長を講師として1名
スタッフ1名 託児保育者5名
- <連携団体> NPO法人ライフ&キャリア教育サポート
- <広報> ペペペらんホームページ、チラシ 枚、
- <実施内容>

◎母親のための就労支援講座（第1回）

- ・アイスブレイクのための自己紹介、参加目的は何？近況を話すなど初対面の方と、緊張した雰囲気や和やかにすることにチャレンジした。
- ・就職活動について、またワークバランスをどうとるか、大切にしたい生き方など、充実した時間でした。



子育て応援センター「キッズハウス」事業

母親のための就労支援・大人のための金銭教育講座

講師：広瀬 美貴子氏(NPO法人ライフ&キャリアサポート代表)

参加費：各回 500円 託児費 (200円 要予約)

◆**就労支援講座(全2回)**

日時：① 9月14日(水)・9月28日(水)
② 11月16日(水)・11月30日(水)
10:00~11:45 ※①②は同じ内容です

場所：くまもと県民交流館ハレア ①…会議室4 ②…会議室3

◆**大人のための金銭教育**

日時：10月19日(水) 10:00~11:45

場所：くまもと県民交流館ハレア 会議室4

簡単な付箋、まだ子どもが小さくて働けないなどの理由で強み認めない...そんな方も多いのでは...ないでしょうか？

講座の中では、まず自己理解をして、ビジョンマップの作成をしたり、就労の流れと応募書類の書き方や面接のポイントなどを学びます。

広瀬美貴子氏プロフィール

株式会社Growthプラス 代表取締役、NPO法人ライフ&キャリア教育サポート 理事長、2級キャリア・コンサルティング技能士、産業カウンセラー、心理相談員、子育て支援士、ほか

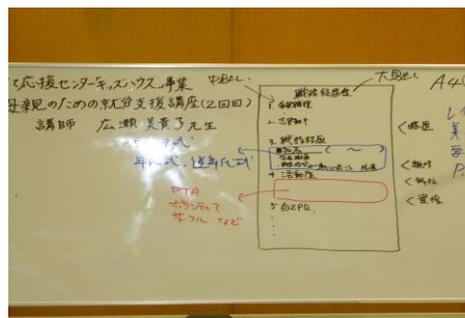
キャリアカウンセラーとして再就職支援やキャリアデザイン、コミュニケーション講座等、講演や人材育成コンファレンスを通して、様々な社会の実現を目指し、事業を展開されています。

《お問い合わせ・お申し込み》
NPO法人子育て支援ワーカーズペペペらん
熊本県北區藤原1-2-3 T/F 096(337)0450 M-L mail:pepepepperran.com
詳しくはホームページをご覧ください。(ペペペらんでは検索)

◎母親のための就労支援講座（第2回）

<実施内容>

- ・情報収集のアンテナを広げる・・・求人情報を探す
求人先へのアプローチ
人脈の再確認
- ・企業が求める人材とは何か・・・応募した企業に「貢献の可能性」を信じさせることができるか。
- ・履歴書・・・あなたらしさと意欲のアピールしよう
- ・面接準備・・・自分を知ろう、企業を知ろう、面接は相手主導。
作法、退室、面接ポイント、面接コミュニケーションなどについて学ぶ。



◎大人のための金銭教育

<実施内容>

- ・マネーセンスを磨くことで、どれだけ将来に違いがあるかを学びました。
- ・「稼ぐ」「使う」「貯める」のバランス。夢をかなえるためにはどのような方法があるかなど考えました。

<参加者感想>

- ・夫婦で将来について話し合ういい機会になり、ビジョンロードマップを考えられた。
- ・子どもがまだ小さく時間に追われる毎日だが、講座を受けることによって話しがとができた。



6. 事業に関わる連携団体

NPO法人ライフ&キャリア教育サポート（理事長 広瀬美貴子氏）

- ・就労支援、金銭教育に関して講師を務めていただきました。就労に関する具体的な取り組みから、個人の人生プランなど、普段考えていなかったことに気づく充実した内容の講座をしていただきました。

7. 事務局の運営

- ・毎週金曜日に運営委員会を開き、内容の確認、利用状況、中身の充実に向けた会議を開催しました。

6. 事業の成果

今回、子育て応援センターという形で、事業を展開してきたなかで、子どもたちの居場所や子育てに奮闘する母親の居場所が求められていたことを改めて感じました。

母親がリフレッシュでき、笑うことができれば、子どもたちものびのびと過ごせる姿が多く見られました。また、スタッフが常駐することで、お母さん方の話を聞くことができ、お母さんにとっても聞いてもらえることで、どこかほっとされる様子がありました。

不規則な仕事、病院、介護など、もろもろの用事のために、乳幼児を預けられるお母さん方から、多くの感謝の言葉をいただきました。この保育ルームのお陰で乗る切れたという言葉もいただきました。それぞれのお母さん方が、様々な生活状況におられ、それに応じた支援が出来たと感じています。

子どものへやでは、子どもたちが学習できる時間、体験できる時間、遊びの時間を確保し、小学生という年齢に応じた時間の過ごし方に努めました。

預けられるお母さん方は、それぞれのご事情で預けられるので不規則な方が多かったようですが、状況で預けられるので、経済的にも助かったという声をいただきました。

お母さん方の就労の支援や金銭教育は、就労の準備、また家計の見直しなど、参加された方々が、ご自身の生活状況に応じた実りがあったようです。連携団体として、講師を派遣していただき、非常にきめ細やかな講座をしていただき感謝しています。

7. 今後の課題・展望

子育てをしている母親たちは、近くに実家がない、あっても協力が得られない。父親が忙しくて帰りが遅い、もしくは父親がいない。経済的に厳しくてもこどもが小さくて働けないなど、本当に様々な事情を抱えておられる方が多い現状です。

以前のように地域がうまく機能していない状況では、近所は頼りになるのではなく、迷惑に思われないようにと、気を使って子育てをしている母親がたくさんいます。孤独な子育てにならないように、子育て応援センターとしてのキッズハウスのような存在がいつでも母親にむかって開かれていることを周知してくださるよう、地域の自治会、子育てサークル、幼稚園、保育園、近隣小学校、民生などとの連携の必要性をあると思われれます。今回も、震災被害の大きかった小学校全校を訪問し、校長先生に直接お話してきましたが、すぐに利用者にはつながらなかったように思います。行政を巻き込んで連携が取れればと思いました。

地道に続けることで、いつでも飛び込んでいける子育て応援センターでありたいと思います。